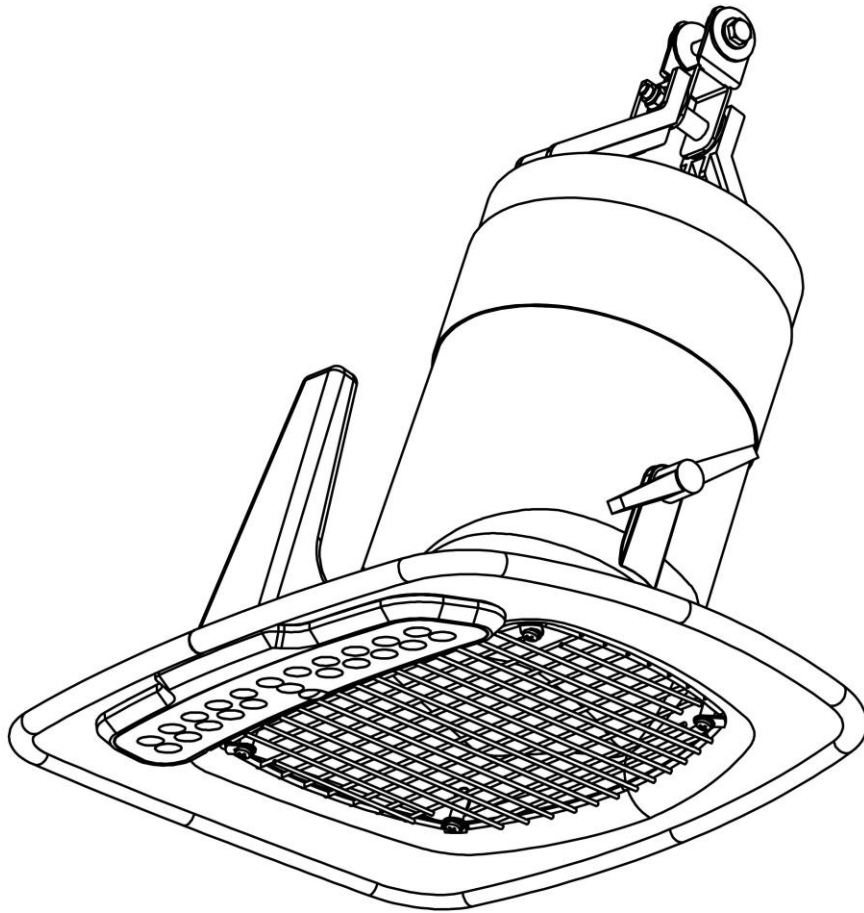




The Hood / The Hood Pro

JA - 使用説明書

1	一般事項	- 6 -
1.1	はじめに	- 6 -
1.2	著作権および保護権に関する注意	- 6 -
1.3	運用者のための注意	- 6 -
1.4	法律に関する注意	- 7 -
2	安全	- 8 -
2.1	一般事項	- 8 -
2.2	記号およびシンボルについての注意	- 8 -
2.3	運用者が付けた標識/標札	- 9 -
2.4	操作要員のための安全上の注意	- 9 -
2.5	保守/障害除去についての安全上の注意	- 10 -
2.6	特別な危険タイプに関する注意	- 10 -
3	製品データ	- 13 -
3.1	区別メルクマール	- 13 -
3.2	機能説明	- 13 -
3.3	規則に従った使用	- 16 -
3.4	理性に照らして予測可能な誤使用	- 16 -
3.5	本製品の標識および標札	- 17 -
3.6	残存リスク	- 17 -
4	移送および保管	- 19 -
4.1	移送	- 19 -
4.2	保管	- 19 -
5	組立て	- 20 -
5.1	本製品の開封および組立て	- 20 -
5.1.1	取付け - 製品 LED 照明ユニット（オプション）	- 24 -
5.2	取付け - オプションの付属品	- 25 -
5.2.1	止め弁（オプション）の取付け	- 25 -
5.2.2	LED 照明ユニットの取付け（オプション）	- 27 -
6	利用	- 31 -
6.1	操作要員に求められる資格	- 31 -
6.2	操作ツマミ類	- 31 -

6.3	吸引フードの配置	- 32 -
7	保守	- 34 -
7.1	手入れ	- 34 -
7.2	メンテナンス	- 35 -
7.3	メンテナンス – レンズディスクの交換	- 35 -
7.4	障害除去	- 36 -
8	廃棄	- 38 -
8.1	プラスチック	- 38 -
8.2	金属	- 38 -
8.3	フィルター要素	- 38 -
9	付録	- 39 -
9.1	EC組込み宣言	- 39 -
9.2	UKCA Declaration of Installation	- 40 -
9.3	テクニカルデータ	- 41 -
9.4	代替部品	- 42 -
9.5	付属部品.....	- 42 -
9.6	寸法シート.....	- 43 -

1 一般事項

1.1 はじめに

この使用説明書は、本製品を正しくかつ危険なしに運転するための重要な助けになります。

本説明書には、本製品を安全、適切、かつ経済的に運転するための重要な注意が含まれています。それに従っていただくことは、不適切な運転を回避し、修理費用および運転休止時間を抑制し、かつ本製品の信頼性および寿命を向上させる助けになります。本説明書は必ず、常に使用できるようにしておき、本製品での作業、本製品による作業を依頼された誰もが読めるように、応用できるようにしておいてください。

そこには、特に以下のものが含まれます：

- ・ 運転中の操作および障害除去
- ・ 保守（手入れ、メンテナンス）
- ・ 移送
- ・ 組立て
- ・ 廃棄

技術的な変更および誤りがあることを留保します。

1.2 著作権および保護権に関する注意

この使用説明書は、内部文書として扱い、外部に対して公表しないでください。手にできるのは、権限のある人員に限定してください。第三者に渡す場合は必ず、KEMPER GmbH（以下では製造者）から書面による許可を得てからにしてください。

すべての資料は、著作権法によって保護されています。資料を譲渡、複製し、その内容を使用、通知することは、たとえ抜粋であっても許可されていません。それが明白に書面により認められていない限り。

違反行為は、刑罰が課されることがあり、損害賠償の対象になります。産業保護権の行使権はすべて、製造者に留保されています。

1.3 運用者のための注意

本使用説明書は、本製品の主要構成要素の一つです。

運用者は、操作要員が本使用説明書の存在に気が付くように配慮してください。

本説明書には、運用者が、事故防止および環境保護についての国内規則を理由として運転指示を補いますが、そこには、例えば労働組織、労働プロセス、および投入される操作要員についての運用上の特殊事情に配慮するための監視/報告義務についての情報が含まれます。本使用説明書ならびに、使用国および使用場所で有効な事

故防止規則の他に、安全で適切な作業に関して認定された専門技術的指針にも従ってください。

運用者は、製造者の許可なしに、安全に影響を与える可能性のある本製品での変更および増設/改造を行うことはできません。使用される代替部品は、製造者が決定した技術的要件を満たしていなければなりません。これは、純正代替部品では常に保証されています。

本製品の操作、メンテナンス、および移送への投入が許されるのは、研修を受けたか、または指示を受けた操作要員に限られます。操作、メンテナンス、および移送のための操作要員の担当は、明確に確定する必要があります。

1.4 法律に関する注意

本取扱説明書の記載内容は、細心の注意を払って作成されています。技術的な変更、誤り、および印刷ミスがあることを留保します。本取扱説明書に従わなかったことを原因とする損害に対しては、損害賠償責任を負いません。

2 安全

2.1 一般事項

本製品は、最新技術水準および認定される安全上の規則に従って開発され、構築されています。本製品の運用で操作要員の技術面での危険または本製品およびその他の物件への損害が生じる可能性があるのは、以下の場合です：

- ・ 研修を受けていないか、または指示を受けていない操作要員によって操作された
- ・ 規則に反して使用された
- ・ 不適切な保守が行われた

2.2 記号およびシンボルについての注意

▲ 危険

シグナルワード「危険」と結び付いたこのシンボルは、直接的脅威となる危険を標示します。この安全注意に従わないと死亡または重篤な怪我の原因となります。

▲ 警告

シグナルワード「警告」と結び付いたこのシンボルは、危険をもたらす可能性のある状況を標示します。この安全注意に従わないと死亡または重篤な怪我の原因となる場合があります。

▲ 慎重に

シグナルワード「慎重に」と結び付いたこのシンボルは、危険をもたらす可能性のある状況を標示します。この安全注意に従わないと軽微な怪我の原因となる場合があります。

このシンボルは、物損への警戒喚起にも使用されます。

注意

一般的注意は、人損または物損への警戒を促すのではない単純な細かい情報です。

1.

取扱いステップの列挙は、ポイントの付いた数として標示され、そこでは順番が重要になります。

凡例での、または説明のための部品の列挙は、注目ポイントと一緒に標示されますが、そこでは順番は重要ではありません。

2.3 運用者が付けた標識/標札

運用者には、必要に応じて本製品およびその周囲にその他の標識および標札を付ける義務が課せられます。

そのような標識および標札は、人員用防護装備の着用についての規則などについてのものである場合があります。

2.4 操作要員のための安全上の注意

本製品の利用者には、使用前に本製品の取扱いならびに使用される材料および助剤についての情報、説明、および研修を提供します。

本製品は必ず、技術的に問題のない状態で、かつ規則に従って、安全/危険を意識しつつ、本使用説明書に従って使用してください。すべての障害、特に安全を妨げかねないものは、直ちに除去しなければなりません！

運用開始、操作、または保守の任に当たる者はだれも、本使用説明書を完全に読み、理解していなければなりません。このことは、本製品に時々投入される操作要員に対して特別な程度で適用されます。

本使用説明書は、常に本製品の近くの手の届くところになければなりません。

本使用説明書に従わないことで発生する損害および事故に対しては、損害補償義務を負いません。

関連する事故防止規則およびその他の一般的に認定された、安全技術上の、労働医学的指針を守ってください。

メンテナンスおよび保守の枠内でのさまざまな行為に対する担当を明確に確定し守ってください。なぜならそのようにして誤った行為、特に危険状況におけるそれが回避されるからです。

運用者は、操作要員またはメンテナンス要員に人員用防護装備の着用を義務付けます。それには、特に安全靴、保護ゴーグル、および手袋が含まれます。

束ねられていない長髪、緩い衣服、または装身具の着用を禁じます！原理的に、どこかに吊り下げられた状態になるか、可動部品に引き込まれたり、巻き込まれたりする危険が生じます！

本製品で安全に関連した変更がセットされた場合、作業の進行を直ちに停止、ロックし、担当の役職/人員に連絡してください！

本製品での作業実行は、信頼に足りる、研修を受けた操作要員にのみ許されます。法律で許される最低年齢に従ってください！

これから研修を受けるか、これから習熟するか、または一般的養成の枠内に留まっている操作要員による本製品での行為は、経験者が絶えず監視する状況においてのみ許されます！

2.5 保守/障害除去についての安全上の注意

サービス/メンテナンス扉は、常時アクセスが可能な状態でなければなりません。

装備/メンテナンス/保守作業および障害除去は、必ず装置をオフに切り替えて実行してください。

メンテナンス/保守作業時に緩めたねじ接続は常に引き締めてください！定められている限り、所定のボルトはトルクレンチを使って引き締めます。

特に接続およびねじ留めは、メンテナンス/修理/手入れ開始時に汚れまたは手入れ剤が付着しないように保護します。

反復検査/点検に関する所定の、または本使用説明書に記載されている期限は、遵守してください。

分解する前には、組合せがわかるように部品にマーキングしてください。

2.6 特別な危険タイプに関する注意

▲ 警告

溶接ヒューム粒子による健康リスク！

溶接粉塵/ヒュームを吸引しないでください！呼吸器および呼吸経路の重篤な健康被害の可能性！

溶接ヒュームには、発癌性物質が含まれています！

切削/溶接ヒューム等との皮膚接触は、敏感な人には皮膚の刺激性炎症の原因になります！

本製品の修理/メンテナンス作業の実行は、安全上の注意および適用される事故防止規則への留意の下で、研修を受けた認定専門要員のみに許されます！

粉塵粒子との接触およびその吸込みを防止するために、使い捨てオーバーオール、保護ゴーグル、手袋、およびEN

149に基づくFFP2クラスの適切な呼吸保護フィルターマスクを着用してください。

修理/メンテナンス作業時に危険な粉塵粒子の放出を回避し、作業員以外に被害が及ばないようにします。

**⚠ 危険****電気ショックによる危険！**

本製品の電気装備での作業の実行は、電気専門家または指示を受けた操作要員が電気専門家の指導および監視の下で電気技術装置に関する規則に従ってのみ許されます。

本製品を開放する前は、電源プラグを抜くなどして電圧供給を遮断し、本製品が不意に再びオンに切り替わらないように確保してください。

本製品の電気エネルギー供給に障害がある場合、オン/オフスイッチで本製品をオフに切り替えて、電源プラグがあればそれを引き抜いてください！

必ず、所定の電流値を備えた純正ヒューズを使用してください！

点検/メンテナンス/修理作業が実行される電気部材は必ず、電圧がかからない状態に切り替えます。オフの状態に切り替えられたスイッチツマミは、不意にまたは自動的に再びオンに切り替わらないようにロックします。

オフに切り替えられた電気部材に電圧がかかっていないかを検査し、次に隣接する電圧のかかっている部材を絶縁してください。修理時は、構築上の特性が安全性を低下させるように変更されないように注意してください。

ケーブルは定期的に損傷がないか検査し、必要に応じて交換します。



**CAUTION: Automatically Operated Device –
To Reduce The Risk Of Injury Disconnect From
Power Supply Before Servicing.**

**WARNING: To Reduce The Risk Of Electric Shock,
Do Not Expose to Water or Rain.**

**ATTENTION: Appareil fonctionnant automatiquement
– afin de réduire les risques de blessure, débrancher
l'alimentation électrique de procéder à l'entretien.**

**AVERTISSEMENT: Pour réduire le risque de choc
électrique, ne pas exposer à l'eau ou à la pluie.**

⚠ 慎重に**騒音による健康リスク！**

本製品は騒音を発生させます。正確なデータは、テクニカルデータをご覧ください。他の機械との連結および/または場所の条件によって、本製品の使用場所で高水準の音圧が発生することがあります。この場合、運用者には、操作要員に適切な防護装備を着用させる義務が課せられます。

⚠ 警告**眩しい発光による危険**

反射が著しい部材の処理では、製品に内蔵された照明機器により眩惑が生じることがあります。

これは、一時的に視覚に障害を起こす原因となり、その結果として誤操作や怪我をもたらすことがあります。

⚠ 警告**ストロボスコープ効果に対する警告**

構造上の理由により、特定の照明条件下や他の光源と併用した場合にストロボスコープ効果が生じることがあります。この効果は、回転している、または動いている機械部品を視覚的に止まっているように見せ、それによって相当な事故の危険の原因となることがあります。

したがって、作業範囲が適切な全域照明によって追加的に十分かつ均等に証明されていることを確認してください。

注意**注意：照明機器は、メインの光源ではありません**

内蔵された照明機器は、作業範囲を追加的に局地的に照らし出すためにのみ役立ちます。

唯一の作業場照明として利用することは、許されていません。

作業範囲の安全確保のためには、作業場基準に従った追加の均質な全域照明機器が必要です。

3 製品データ

3.1 区別メルクマール

本製品には、以下の2つのタイプがあります：

- 制御基板なし / LED照明ユニットなしの製品
- 制御基板とLED照明ユニットを備えた製品

注意

製品タイプは、視覚的には見分けがつきません。

3.2 機能説明

本製品は、金属材料溶接時に発生する溶接ヒュームの吸引に使用します。

効果的の把握のために、本製品は、溶接ヒューム発生源の近くでご使用ください。

吸引フードは、溶接ヒュームを発生源で直接把握して、それを吸引システムを通じてフィルターユニットへと導きます。そこでは、微粉塵や金属酸化物といった健康リスクのある物質が空気から除去されます。

フードは、法定の限界値を守るのに貢献し、従事者が有害物質を吸い込むのを防止します。したがってそれは、安全で清潔な作業範囲をサポートします。

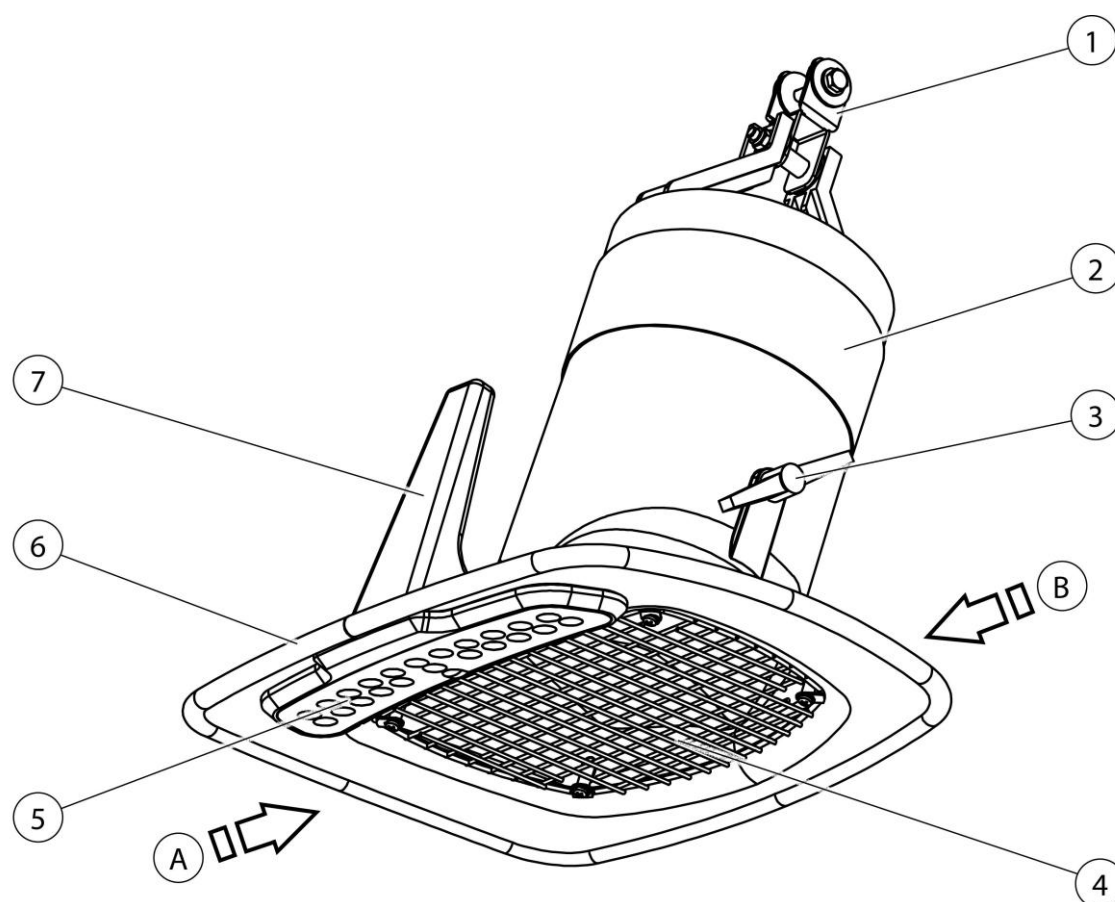


図: 機能説明

位置	名称	位置	名称
1	クロスコネクター	5	LED照明ユニット
2	ラバースリーブ	6	衝撃保護ラバープロファイル
3	回転グリップ - 止め弁	7	ハンドグリップ / ガイドグリップ
4	保護格子		

表1: 機能説明

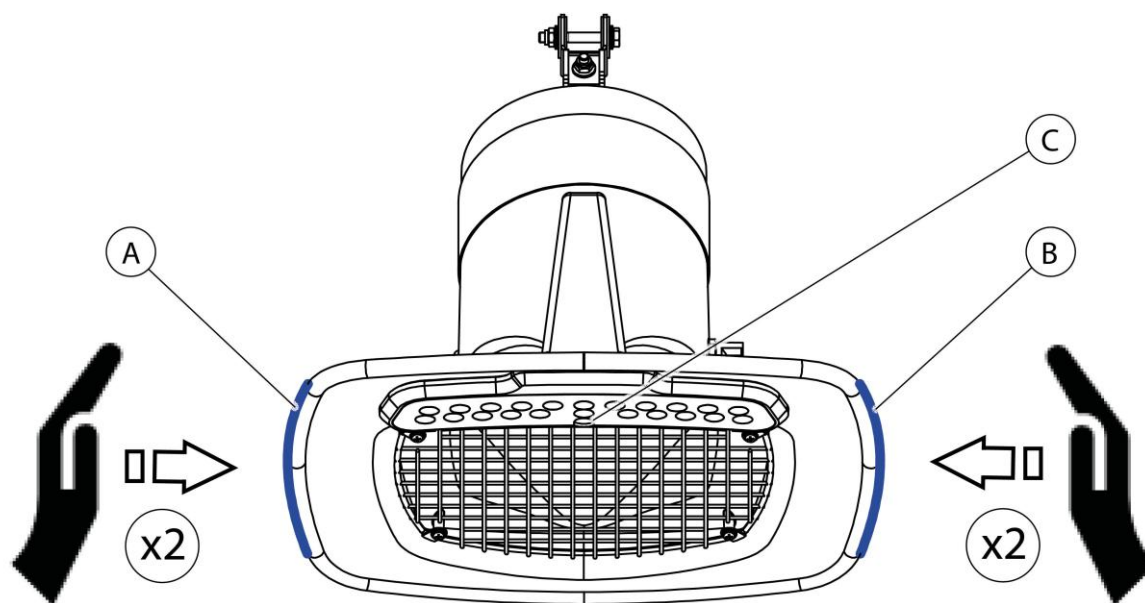


図2: 機能説明

位置	名称	機能
A	タップ面（ダブルタップ）	照明のオン/オフを切り替える
B	タップ面（ダブルタップ）	接続されている吸引装置のオン/オフを切り替える
C	ステータスLED	機能ステータスを示す 以下の章を参照：操作ツマミ類と障害除去

表2: 機能説明

3.3 規則に従った使用

本製品は、E溶接で発生する溶接ヒュームを発生場所で吸引することを想定しています。本製品は、原則として、溶接ヒュームを放出するすべての作業方法での利用が可能です。ただし、研削プロセスからの「火花の雨」が本製品に取り込まれないように注意してください。

本製品を爆発性の環境で使用すること、また爆発性の空気を吸引するのに使用することは許されません。

本製品は、酸性/アルカリ性の蒸気を吸引するのには不向きです。

テクニカルデータには、注意すべき寸法およびその他のデータが記載されています。

注意

「テクニカルデータ」の章にあるデータに注意して、必ずそれらに従います。

規則に従った使用には、以下の項目についての注意に従うことも含まれます。

- ・ 安全について
- ・ 操作および制御について
- ・ 保守およびメンテナンスについて

それらは、本使用説明書に記載されているものです。

その他またはそれを越える使用は、規則に反した使用とみなされます。それに起因する損害は、本製品の運用者が単独で負担します。このことは、本製品での勝手な変更にも適用されます。

3.4 理性に照らして予測可能な誤使用

本製品では、規則に従った使用を守っていれば、人員への被害をもたらすような危険な状況をもたらす可能性のある、理性に照らして予測可能な誤使用の可能性はありません。

防爆要件を満たすことが求められる産業分野で本製品を運転することは、許されていません。

さらに以下においても運転は禁じられています：

1. 規則に従った使用に記載されておらず、以下の空気を吸引する方法：

・

研削プロセスなどを理由として、大きさおよび数により火災をもたらしかねないフィルターメディアの損傷の原因になる火花が混ざっている。

- ・
液体およびそこに起因して、エアロゾル/油分含有の蒸気を伴う空気流の汚れが混ざっている。
- ・
引火しやすい可燃性の粉塵および/または、爆発性の混合気もしくは環境を構成する可能性のある物質が混ざっている。
- ・
本製品および使用されているフィルター要素を損傷させる、その他の破壊的または浸食性の粉塵が混ざっている。
- ・ 材料が分離されたときに放出される有機的な有毒物質/成分が混ざっている。

2.

本製品が天候の影響にさらされる屋外領域の設置場所。
なぜなら本製品は閉鎖された建物内への設置のみが許されているからです。
本製品にアウトドアタイプがある場合は、それを屋外領域に設置することが許されます。屋外設置に対してさらなる付属部品が必要になることに注意してください。

3.5 本製品の標識および標札

本製品には、さまざまな標識および標札が取り付けられています。それらが損傷したか、または取り外された場合、直ちに同じ位置で新しいものに代替することが必要です。

運用者には、必要に応じて本製品およびその周囲にその他の標識および標札を付ける義務が課せられます。

そのような標識および標札は、人員用防護装備の着用についての規則などについてのものかもしれません。

本製品が使用される国では、製造者が、追加で必要になる安全上の注意およびピクトグラムを適用される法律に従って提供することがあります。

3.6 残存リスク

リスク低減のための構造的措置および関連規格（特にDIN EN ISO 12100およびDIN EN ISO 21904-1）の遵守にも関わらず、製品の使用には残存リスクがあります。

これらの残存リスクは、プロセスに条件づけられた溶接ヒュームの把握と分離の特性から来るものであり、規則通りに運用した場合でも完全に排除することはできません。

本製品で作業する者および本製品を使って作業する者は皆、この残存リスクを知り、この残存リスクが事故または損害をもたらすのを防止するための指示に従う必要があります。

以下の残存リスクが発生します：

- **溶接ヒュームの残存排出：**溶接時に発生する煙とガスすべてを完全に把握することは、技術上不可能です。それによって、健康に有害な物質に晒されることがあります。
- **把握が不十分な場合の健康リスク：**不利な条件での把握（吸引フードの配置）または不十分な風量の場合、吸引効果が低減されていることがあります。
- **装置障害の場合の健康リスク：**装置がオフになっているか、または出力が不十分な場合、有害物質の負荷が、気がつかないうちに上昇していることがあります。
- **メンテナンス作業での危険物質の放出：**フィルター要素を扱う際に、集積されていた有害物質が放出されることがあります。
- **火花または高温の粒子による火災リスク：**火花または灼熱の粒子を吸入すると、フィルターシステム内で発火する恐れがあります。

これらの残存リスクは、運用者によって危険評価の一環として考慮される必要があります。

▲ 警告

呼吸器および呼吸経路の重篤な健康被害の可能性！ -
FFP2クラス以上のマスクを着用してください。

溶接、切削、または切断で生じる煙との皮膚接触は、敏感な人には皮膚の刺激性炎症の原因になります - 防護服を着用してください。

設置/装備作業中は、建物側の保護装置を取り外す必要がある場合があります。それによって、さまざまな残存リスクおよび危険ポテンシャルが発生します。操作要員は、それらを意識しなければなりません。

金属部品および部材の処理は、本製品が正しい寸法 / 調整の吸引システムに接続されている場合にのみ行ってください。

4 移送および保管

4.1 移送

注意

本製品は、

- ・ 必ず純正梱包材に入れて移送します。
 - ・ 転倒させません。
 - ・ 湿気を防ぎます。
-

4.2 保管

本製品は、純正梱包材の中で周囲温度を-20℃ ～ +50℃ [68°F ～ 122°F]にして乾燥した清潔な場所で保管してください。他の物体が梱包材に負荷をかけることは許されません。

5 組立て

5.1 本製品の開封および組立て

注意

本製品の運用者は、自力での組立てを必ず指示を受けた専門要員に依頼してください。

注意

吸引アームまたはキャリアフレームは、吸引フードの組立のために完全に組み立てられている必要があります。

オプションとして必要になる、吸引フードまでのケーブル敷設は、予め用意されていなければなりません。

吸引アームは、本製品には同梱されていません。

注意

増設製品がある場合、その取付けは、付属の説明書に従います。

本製品の取付けは、以下のように行います：

1. 製品梱包を解き、製品を付属品とともに取り出します。

⚠ 慎重に

慎重に 損傷の恐れに！

鋭利なものを使って開く際には慎重に！ 深く切り込まないでください！

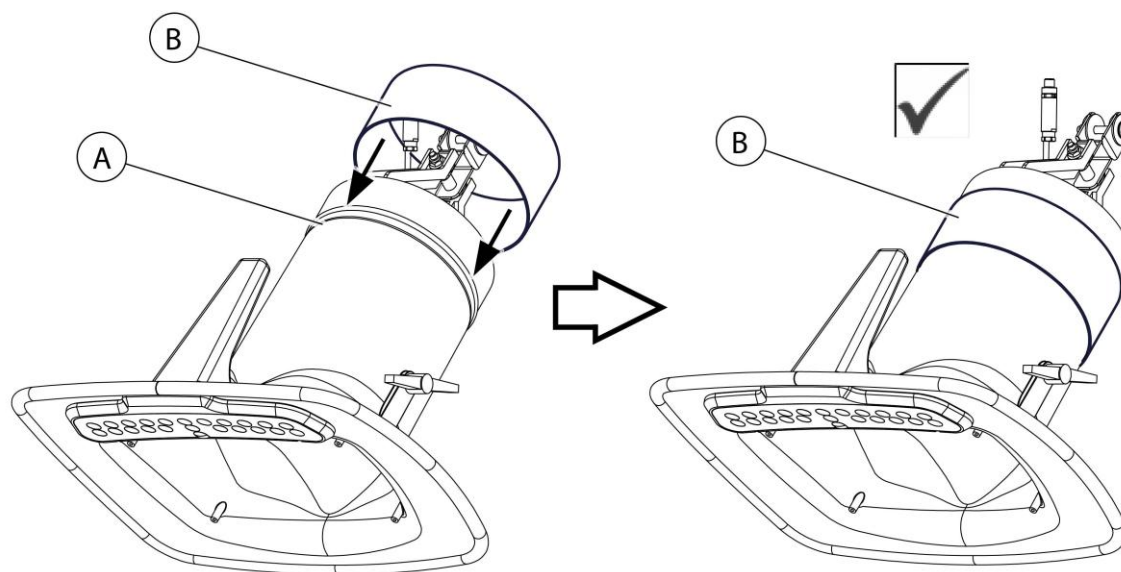


図3: 取付け－ラバーリング

位置	名称	位置	名称
A	回転部（エアギャップ）	B	ラバーリング（スリーブ）

表3: 取付け－ラバーリング

2. 取付けを開始する前に同梱のラバーリング（位置B）を製品の回転部（位置A）に関する図に従って引っ張ります。

注意

ラバーリングは、回転部でのエアギャップの密封に役立ち、外部空気の吸引を防ぎます。

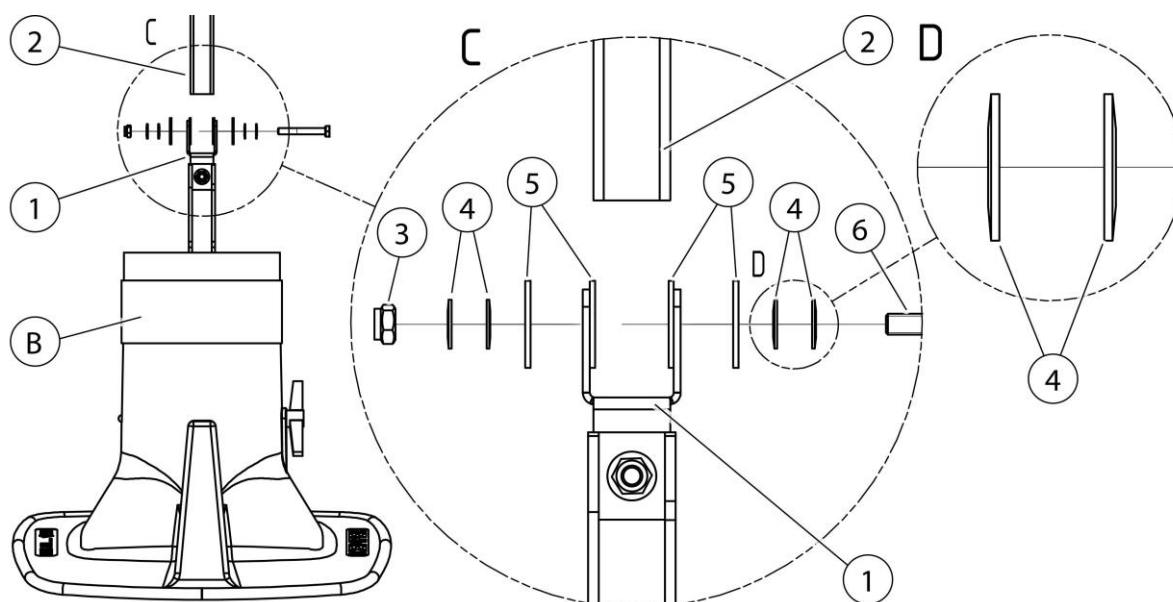


図4: 取付け- 製品をキャリーフレームを使って取付ける

位置	名称	位置	名称
1	製品のクロスコネクター	4	スプリングプレートディスク (4個)
2	四角パイプ - キャリアフレーム	5	ブレーキワッシャー (4個)
3	六角ナット	6	六角ボルト

表4: 製品における位置

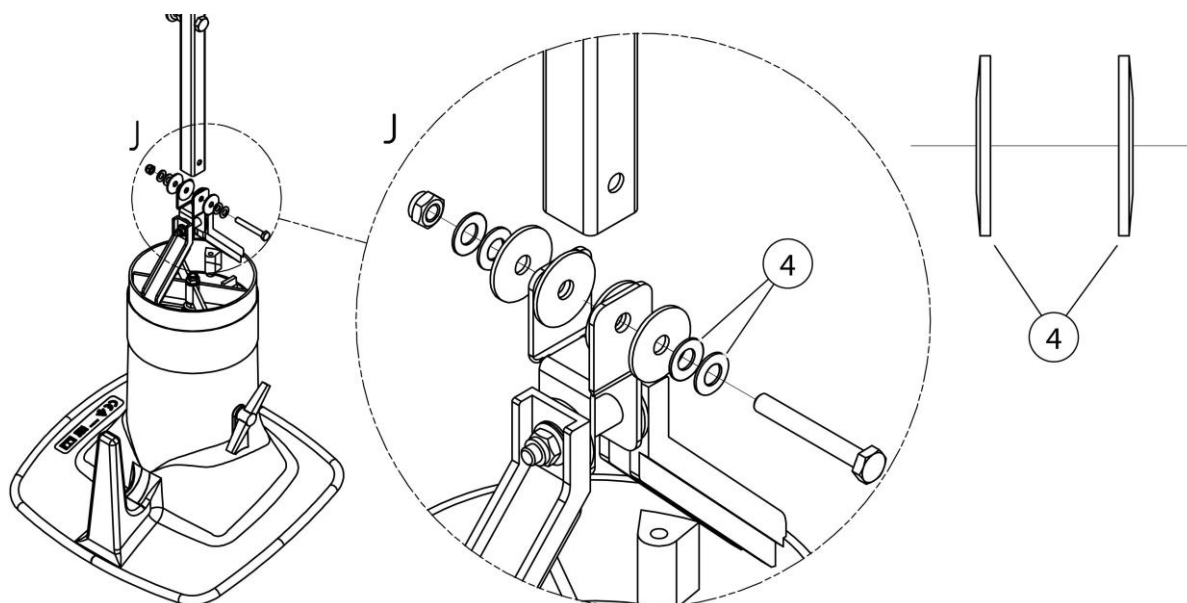


図5: 取付け- 製品をキャリーフレームを使って取付ける

3. フードのクロスコネクター（位置1）をキャリーフレーム（位置2）と連結します。その際に、ブレーキディスク（位置5）とスプリングプレートディスク（位置4）を図に従って取り付けることに注意します。

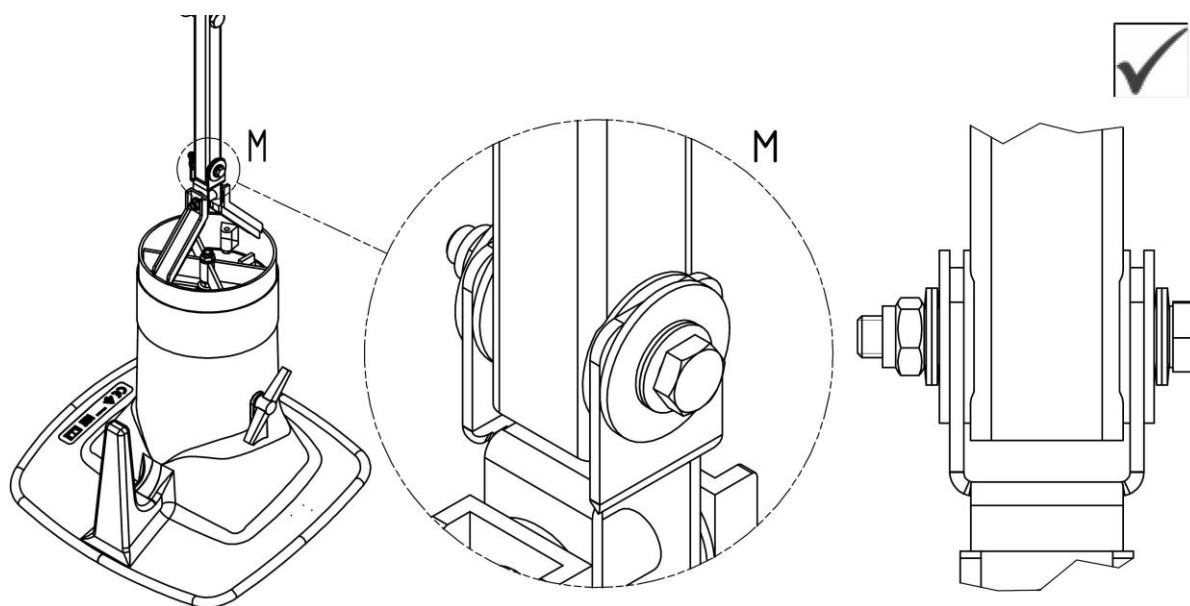


図6: 取付け - 製品をキャリーフレームを使って取付ける

5.1.1 取付け - 製品LED照明ユニット（オプション）

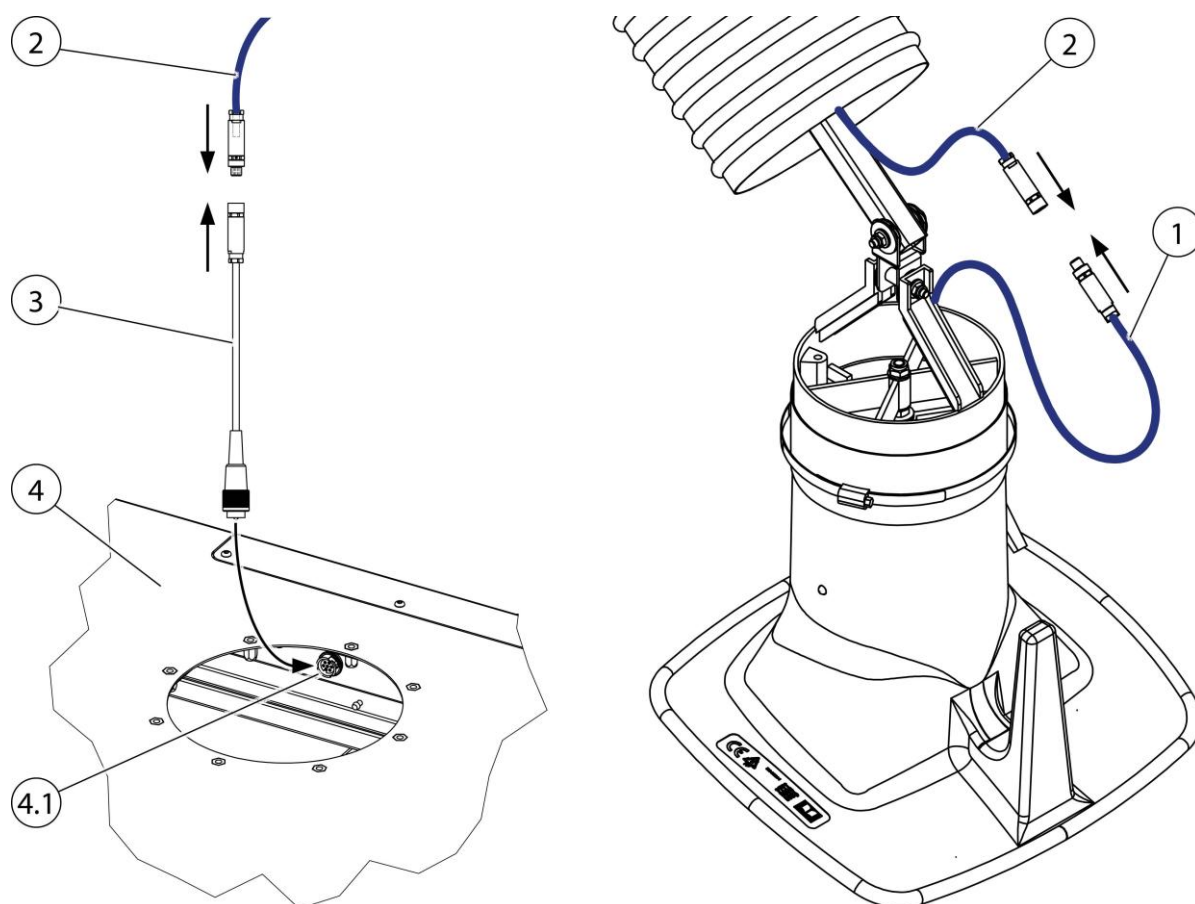


図7: 取付け - 制御基板と照明機器のある製品

位置	名称	注意
1	M8プラグ付き製品接続ケーブル	
2	ケーブルセットの延長: 5.0m/ 10.0m/15.0m (オプション)	吸引アームの長さに応じて選択が可能 (「代替部品および付属部品」の章を参 照)
3	アダプターケーブル	吸引装置とケーブルセットへの接続のた めのアダプター
4	吸引装置	例示
4.1	接続ポート	例示

表5: 取付け - 制御基板接続

注意

図に従ってケーブルを敷設して差し込み、キャップねじで固定します。

敷設する際には、ケーブルが挟まれていたり、引っ張られていないように気をつけてください。

5.2 取付け - オプションの付属品

5.2.1 止め弁（オプション）の取付け

止め弁の取付けは、以下のように行います:

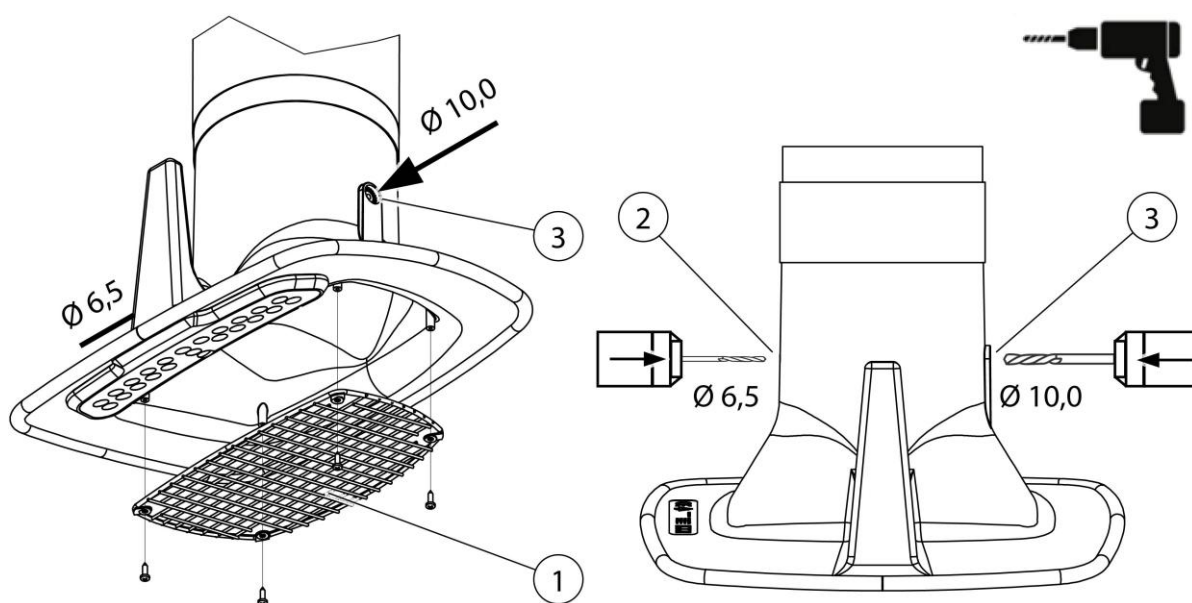


図8: 取付け - 吸引フードを準備する

位置	名称	位置	名称
1	保護格子	3	ガイドボア Ø10.0 mm
2	ガイドボア Ø 6.5 mm		

表6: 取付け - 吸引フードを準備する

1. 止め弁を用意します。（「代替部品および付属部品」の章も参照）
2. 保護格子（位置1）を取り外します。
3. 必要なボアを図に従って設置します：ガイドボア（位置2）= Ø 6.5 mmを穿つ
ガイドボア（位置3）= Ø 10.0 mmを穿つ

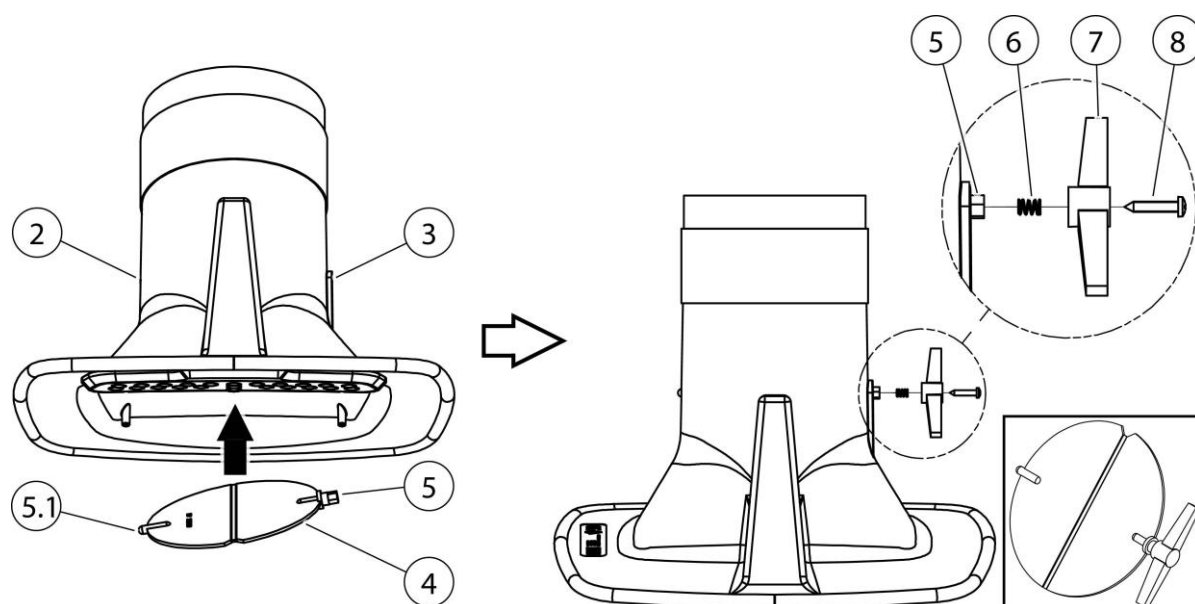


図9: 取付け - 止め弁を取り付ける

位置	名称	位置	名称
2	ガイドボア Ø 6.5 mm	5.1	ガイドピン - 止め弁
3	ガイドボア Ø10.0 mm	6	スパイラルスプリング
4	止め弁	7	回転グリップ
5	六角形のあるガイドピン - 止め弁	8	ボルト - 十字溝

表7: 取付け - 止め弁を取り付ける

4. 止め弁をフードへ設置します。そのためにはまず、六角形のあるガイドピン（位置5）をガイドピン（位置3）に設置します。
5. 続いて止め弁を幾分か押したり曲げたりしてフードに設置し、ガイドピン（位置5.1）がガイドボア（位置2）へ跳ねるようにします。
6. 回転グリップ（位置7）を図に従って止め弁（位置5）とともにねじ込みます。ねじる際には（位置5、6、7、8）に注意します。

注意

ねじる際には、回転グリップが一直線に止め弁と平行にねじられるように注意します。

5.2.2 LED照明ユニットの取付け（オプション）

LED照明ユニットの取付けは、以下のようになります：

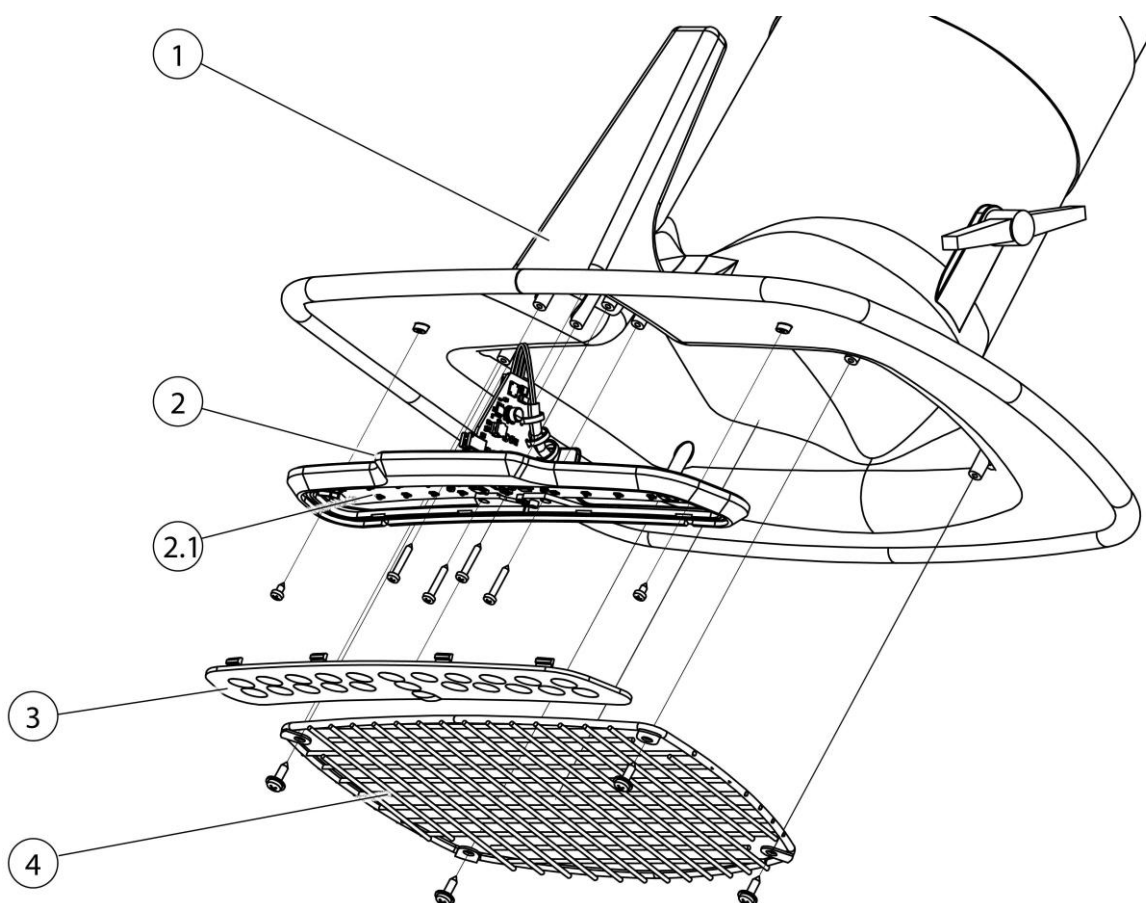


図10：取付け－LED照明ユニット

位置	名称	位置	名称
1	吸引フード	3	レンズディスク

2	LED照明ユニット/ 取付けフレーム	4	保護格子
2.1	LED基板		

表8: 取付け - LED照明ユニット

1. LED照明ユニットを用意する（「代替部品および付属部品」の章も参照）
2. 保護格子（位置4）を取り外します。
3. レンズディスク（位置3）を取り外します。（「メンテナンス – レンズディスクの交換」の章も参照）
4. LED照明ユニット/取付けフレームを取り外します。
そのためには6本の固定ボルトを緩めます。
5. 新しいLED照明ユニット（位置2）を取り付けて6本の固定ボルトで再び固定します。

注意

外側の短い両方のボルトは、シール面に密着するまで、わずかのトルクで慎重にねじ込みます。

▲ 慎重に

慎重に - LED基板の損傷の恐れに対して！

LED基板とそこに存在するLEDは、機械的な負荷と静電気の放電に対して敏感です。

基板部材への接触は、どのようなものであれ回避してください。

6. レンズディスク（位置3）を設置します。
そのためには、すべてのスナップインノーズがはまったのが聞こえるまで、レンズディスクをLED照明ユニットに設置して、続いて周囲を押し付けます。

ケーブル敷設:

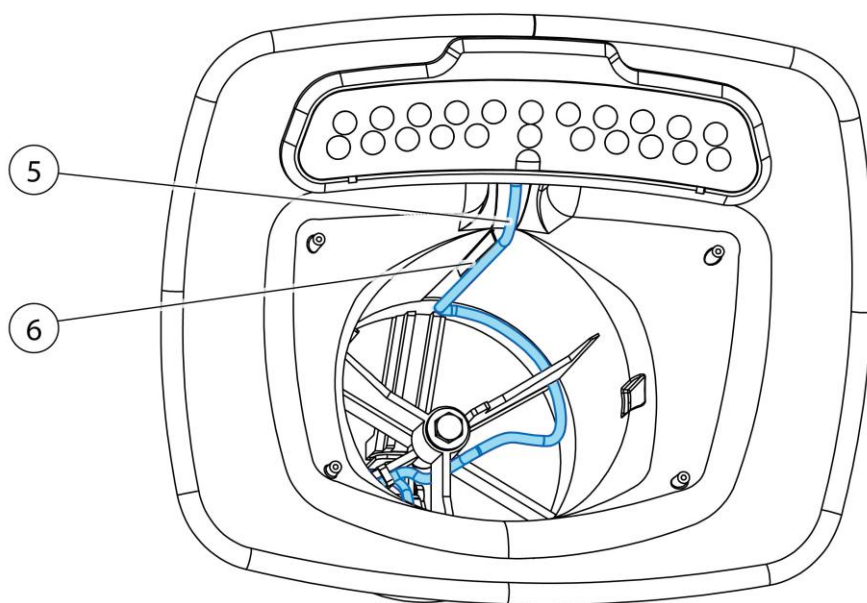


図11: 取付け - ケーブル敷設:

位置	名称	位置	名称
5	接続ケーブル	6	ケーブルガイド

表9: 取付け - ケーブル敷設

7. 接続ケーブル（位置5）を図に従ってケーブルガイドへ押し付けます。

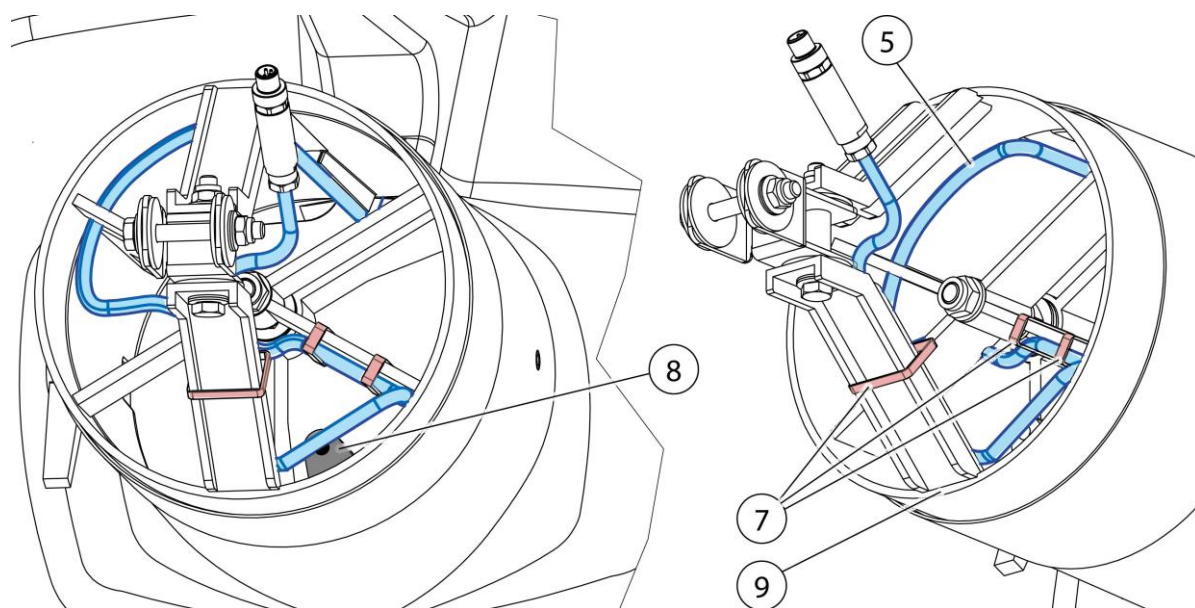


図12: 取付け - ケーブル敷設

位置	名称	位置	名称
----	----	----	----

5	接続ケーブル	8	ストッパー - 回転部
7	ケーブルバインダー	9	回転部

表10: 取付け。ケーブル敷設

8. 接続ケーブル（位置5）を図に従って回転部（位置9）の環状カーブに敷設します。
9. ケーブル（位置5）を同梱のケーブルバインダー（位置7）で固定します。

注意

接続ケーブルの損傷の可能性！

回転部での敷設の際には、ケーブルが挟まれておらず、引っ張られてもいないようにしてください。

回転部を可動部全体（約330°）にわたって回転させ、ケーブルが挟まれているか、または引っ張られているかをチェックします。

注意

既存の拡張部品を取り付ける場合、同梱の説明書に従います。

6 利用

本製品の使用、メンテナンス、および修理に従事する者はだれも、本使用説明書および、増設/付属製品があれば、その説明書を熟読し、理解していなければなりません。

6.1 操作要員に求められる資格

本製品の運用者は、自力での使用を必ず、その任務にたえられる要員に依頼してください。

この任務にたえられるということには、その当該人員が担当部署に応じて指示を受け、使用説明書および対象となる運用上の手引きを知っていることも含まれます。

本製品は、研修を受けたか、または指示を受けた操作要員のみが利用してください。
そのようにすることですべての従業員の安全/危険を意識した作業が達成されます。

6.2 操作ツマミ類

制御基板とLED照明ユニットを備えたタイプの製品には、衝突・加速度センサーが装備されており、それはダブルタップすると反応し、スイッチ機能を作動させます。

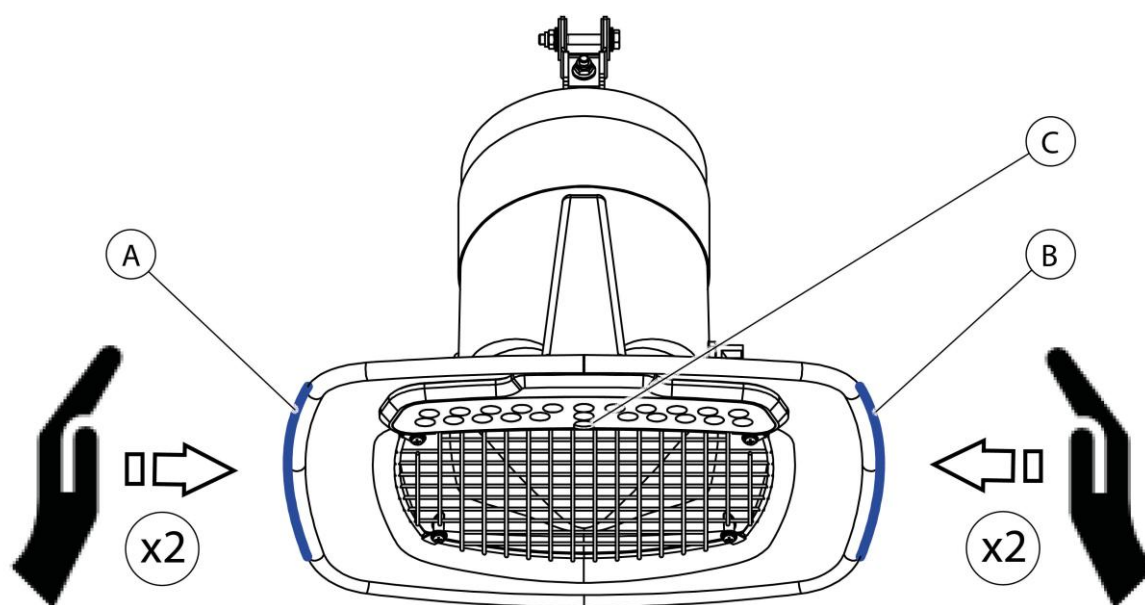


図13: 操作ツマミ類

位置	名称	機能
----	----	----

A	タップ面（ダブルタップ）	照明ユニットのオン/オフを切り替える
B	タップ面（ダブルタップ）	接続された吸引装置のオン/オフを切り替える
C	ステータスLED	機能ステータスを示す 以下の章を参照：障害除去

表11: 操作ツマミ類

ステータスLED点滅コード - 通常作動

点滅コード	点滅カラー	機能
2秒に1回	緑色	製品は機能準備完了
毎秒1回	深紅色	照明ユニットがオンに切り替わっている
毎秒2回	深紅色	吸引装置がオンに切り替わっている
継続点灯	深紅色	照明ユニットと吸引装置がオンに切り替わっている
短時間点灯	青色	操作 – ダブルタップを感知

表12: ステータスLED - 点滅コード

注意

その他のLED点滅コードは「障害除去」の章を参照

6.3 吸引フードの配置

吸引アームまたは吸引フードは、それが容易に片手で調整し、再調整できるように作られています。そこでは、吸引フードは、一度調整した位置を支えることなく維持します。さらに、吸引フードおよび吸引アームは360°方向転換でき、ほぼどの位置にも調整可能です。溶接ヒュームの十分な把握のために重要なのは、吸引フードが常に適正に配置されていることです。適正な位置は、以下の画像から分かります。

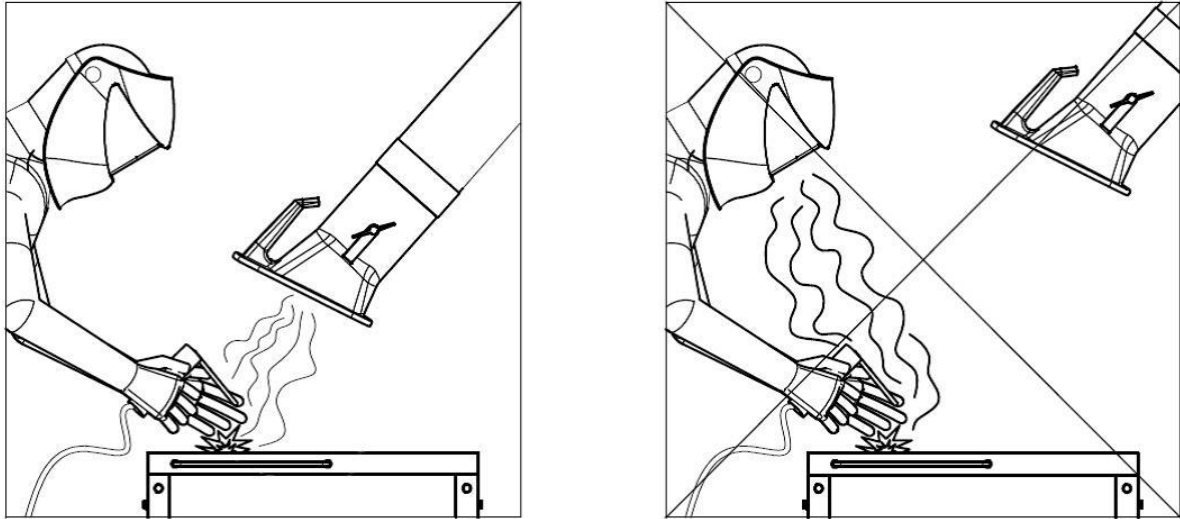


図4: 吸引フードの配置

- ・ 吸引アームは、吸引フードが溶接箇所斜め上約25 cmのところに来るように配置してください。
- ・ 吸引フードは、それが熱に条件づけられる溶接ヒューム運動および溶接ヒュームの吸引可能範囲に注意して確実に把握できるように配置する必要があります。
- ・ 吸引フードは、常に各溶接箇所へ再調整してください。

⚠ 警告

吸引フードが誤って配置された場合または吸引出力が低過ぎる場合、吸引フードによる有害物質含有空気の十分な把握は保証されていません。そうすると危険物質は、操作要員の呼吸領域に到達し、健康被害の原因になります。

7 保守

本章に記述されている説明は、最低要件として理解してください。運転条件に応じて、本製品を最適な状態に維持するのに他の説明書が必要になることもあります。

本章に記述されているメンテナンス/保守作業は、特殊な研修を受けた運用者の保守要員にのみ実行が許されます。

使用に必要な代替部品は、製造者が決定した技術的要件を満たしていなければなりません。

これは原則として純正代替部品において保証されています。

運転資材および交換部品を安全かつ環境に優しく廃棄するためには、配慮が必要です。

保守作業では必ず、本使用説明書に記載されている安全上の注意に留意してください。

7.1 手入れ

本製品の手入れは、主として本製品の表面全体の清掃および、フィルターインサートがあれば、そのチェックに限定されています。

「保守および障害除去についての安全上の注意」の章に記載されている警戒喚起に注意します。

注意

本製品を圧縮空気で清掃しないでください！それによって粉塵粒子/または汚染物質粒子が周囲空気に達することがあります。

相応の手入れは、本製品を継続的に機能可能な状態に維持する助けになります。

パウダーコーティングされた表面の最適な手入れおよび清掃のために以下の点をご注意ください：

- ・ 製品は、毎月または必要に応じて徹底的に清掃します。

- ・

本製品の外面は、粉塵クラスHに適した産業用クリーナーまたは湿らせた布/産業用脱脂綿で清掃します。

- ・

汚れが強固な場合、市販の家庭用洗剤を使用します。ただし強くこするのは回避します。

- ・ 引っ掻き傷を作る研磨剤は使用しません。
- ・ 酸性または強アルカリ性の清掃剤は使用しません。

有機溶剤、エステル、ケトン、アルコール、炭化水素、または同等物は使用しません。

7.2 メンテナンス

毎月1回以上行われる定期的なチェックおよびメンテナンスが、本製品の確かな機能に好影響を与えます。

「安全」の章に記載された保守についての警告喚起に留意します。

▲ 警告

身体への重篤な怪我への警告

誤った行動をとると、個々の機械要素の制御外の運動によって指または手の圧搾の恐れ、もぎ取りといった身体への重篤な怪我の恐れが生じます。

本製品の修理/メンテナンス作業の実行は、安全上の注意および適用される事故防止規則への留意の下で、研修を受けた認定専門要員のみに許されます！

メンテナンス/保守作業およびエラー探しは、必ず装置をオフに切り替えて実行してください。

7.3 メンテナンス－レンズディスクの交換

レンズディスクの交換は、以下のように行います：

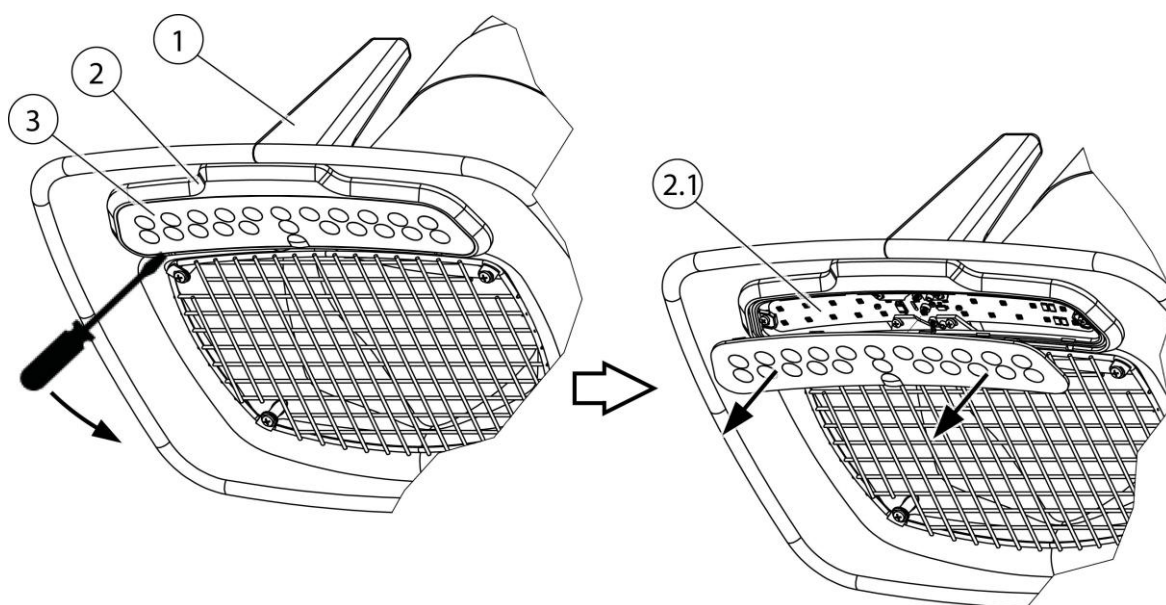


図15: メンテナンス－レンズディスクの交換

位置	名称	位置	名称
1	吸引フード	2.1	LED - 基板
2	LED照明ユニット	3	レンズディスク

表13: メンテナンスーレンズディスクの交換

1. 新しいレンズディスク（位置3）を用意します。

2. 壊れたレンズディスクを取り外します。

そのためには図に従って適切なレバーツールをLED照明ユニットとレンズディスクとの間にあてて、レンズディスクを慎重に持ち上げます。次にレンズディスクを手で外します。

▲ 慎重に

慎重に - LED基板の損傷の恐れに対して！

LED基板とそこに存在するLEDは、機械的な負荷と静電気の放電に対して敏感です。

基板部材への接触は、どのようなものであれ回避してください。

3. 新しいレンズディスク（位置3）を設置します。

そのためには、すべてのスナップインノーズがはまったのが聞こえるまで、レンズディスクをLED照明ユニットに設置して、続いて周囲を押し付けます。

7.4 障害除去

障害	考えられる原因	注意
把握されないヒュームがある	吸引フードの止め弁が閉じられている	止め弁を開く
	通風がある	通風をなくす
	溶接箇所への間隔が大き過ぎる	吸引フードを溶接箇所へ移動する
	空気流路がブロックされている	空気流路をチェックする
機能しない吸引フード	電圧供給がない	電気専門家に電圧供給を検査させる
	吸引装置がオンに切り替わっていない	吸引装置をオンに切り替える

表14: 障害除去

点滅コード（赤色）	考えられる原因	注意
毎秒1回	電圧供給エラー	配線エラー、 ケーブルが壊れている - 電気専門家に検査させる
毎秒2回	周囲温度が高過ぎます。	作業場を換気して十分な冷却を 確保します。
毎秒3回	かけられた負荷が高過ぎる ショート、 制御基板が壊れている	本製品を30秒間、系統電圧から 切り離す、 制御基板を交換する、電気専門 家に検査させる
毎秒4回	制御基板の部材の欠陥	本製品を30秒間、系統電圧から 切り離す、 制御基板を交換する、 電気専門家に検査させる

表15: 障害除去 - 点滅コード

注意

障害を顧客側で解消できない場合、メーカーのサービス部にご連絡ください。

8 廃棄

▲ 警告

溶接ヒューム等との皮膚接触は、敏感な人には皮膚の刺激性炎症の原因になります！

本製品の分解作業の実行は、安全上の注意および適用される事故防止規則への留意の下で、研修を受けた認定専門要員のみに許されます！

呼吸器および呼吸経路の重篤な健康被害の可能性！

粉塵粒子との接触および吸引を回避するために、防護服、手袋、および強制送風呼吸保護システムをご使用ください！

分解作業時に危険な粉塵粒子の放出を回避し、周囲の人員に被害が及ばないようにします。

▲ 慎重に

本製品での作業および本製品による作業のすべてでは必ず、廃棄物防止および正規の再利用/除去について法律の定める義務を遵守してください。

8.1 プラスチック

プラスチックが使用されている場合、それらはできる限り分別する必要があります。プラスチックは、法律の定める義務を守って廃棄してください。

8.2 金属

金属が使用されている場合、それらは必ず分別して廃棄してください。
廃棄は、認定された会社によって行われなければなりません。

8.3 フィルター要素

フィルター要素が使用されている場合、それらは法律の定める義務を守って廃棄してください。

9 付録

9.1 EC組込み宣言

名称: 増設製品
シリーズ: The Hood / The Hood Pro
型式: 79105, 79106 (他の製品タイプでは、異なる品目番号の場合もあり)
マシンID: (シリアル番号) 製品の型式プレートを参照
本製品は、EC指令に準じて不完全な機械として開発、構築、製作されています
2006/42/EC – 機械指令

会社: 以下の単独の責任において
KEMPER GmbH
Von-Siemens-Str. 20, D-48691 Vreden
不完全な機械は、不完全な機械が組み込まれる機械が2006/42/EC機械指令に準じていることが確認された場合にのみ、初めて運用が許されます。

以下の調和規格が適用されています:
EN ISO 12100:2010 機械の安全性 - 一般的形成原則
EN 60204-1:2018 機械の安全性 - 電気装備
EN ISO 13849-1:2023 機械の安全性 - 制御装置
EN IEC 61000-6-1:2019 電磁両立性 (EMC)
EN IEC 61000-6-4:2019 電磁両立性 - 干渉放出
EN 60598-1+A:2021 照明 – 一般用件および検査

適用される規格、指令、および仕様の完全な目録は、製造者のもとにあります。本製品には付属の使用説明書があります。

代理人:
Kemper GmbH, Von-Siemens-Str. 20, 48691 Vreden, Germany
上述の者には、指令2006/42/ECの附属所VIIに従って技術資料を要約する権限が与えられています。



Vreden, 10.04.2026
場所、日付

B. ケンパー

事業執行者
署名者のデータ

9.2 UKCA Declaration of Installation

Designation:	Installation products
Series:	The Hood / The Hood Pro
Type:	79105, 79106 (possibly different article numbers for other product variants)
Machine ID:	(Serial number) see type plate on product This product is developed, designed and manufactured in accordance with the UKCA directives Supply of Machinery (safety) Regulations 2008
Company:	At the sole responsibility of KEMPER GmbH Von-Siemens-Str. 20, D-48691 Vreden

The following designated standards and technical specifications have been applied:

BS EN ISO 12100:2010 Safety of machinery - General principles for design
BS EN 60204-1:2018 Safety of machinery - Electrical equipment of machines
BS EN ISO 13849-1:2023 Safety of machinery - Safety-related parts of control systems
BS EN IEC 61000-6-1:2019 Electromagnetic compatibility (EMC)
BS EN IEC 61000-6-4:2019 Electromagnetic compatibility (EMC) - Part 6-4: Generic standards - Emission standard for industrial environments
BS EN 60598-1+A:2021 Luminaires - General requirements and tests

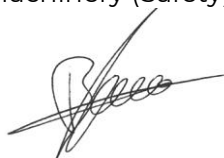
A complete list of standards, directives and specifications applied is available from the manufacturer. The operating manual belonging to the product is available.
Additional information:

UK Authorised Representative:
United Kingdom KEMPER (U.K.) Ltd.
Venture Court, 2 Debdale Road, Wellingborough, Northamptonshire NN8 5AA
The above-mentioned person is authorized to compile the technical documentation in Schedule 2 of the Supply of Machinery (Safety) Regulations 2008.

Vreden, 10.04.2026

Place, date

B. Kemper



CEO

Identification of the signatory

9.3 テクニカルデータ

名称	照明装置付き	照明装置なし
型式	79105	79106
吸引フィールド 規格準拠	DIN EN ISO 21904-1	
吸引出力 Q (DIN EN 21904に準拠した最小体積流量) m³/h [CFM]	640 [377]	
許容周囲温度 (作動時) °C [°F]	5 ~ +40 [+41 ~ +104]	
基本製品の寸法 幅 x 高さ x 奥行き	寸法シートを参照	
回転角度 °	360	
基本製品の重量 kg [lbs]	2.14 [4.72]	2.07 [4.56]
ハウジング材料	ポリプロピレン	
供給電圧 V AC	24V AC	--
光の色 K	5000	--
光束 lm	500	--
照明幅 (高さ 400 mm [15.7 in] で 100-25% の光強度の時) mm [in]	510 x 445 [20.1 x 17.5]	--

表 16: テクニカルデータ

9.4 代替部品

現在の番号	名称	品目番号
1	ケーブルセット 5.0 m [16 ft]	3605552
2	ケーブルセット 10.0 m [33 ft]	3605553
3	ケーブルセット 15.0 m [49 ft]	3605554
4	フォークヘッド	1350352
5	フォークヘッドとボルトを含む回転部セット	7960419
6	ホースクランプの保護のためのラバーリングセット（10個）	1060290
7	エッジプロテクターセット	1400072
8	レンズディスクセット（5個）	1990035
9	ホースクランプ	1990036

表17: 代替部品

9.5 付属部品

現在の番号	名称	品目番号
1	止め弁セット	791030002
2	保護格子セット（黒色）	1272520
3	LED照明ユニット - 後付けセット	1990056

表18: 付属部品

9.6 寸法シート

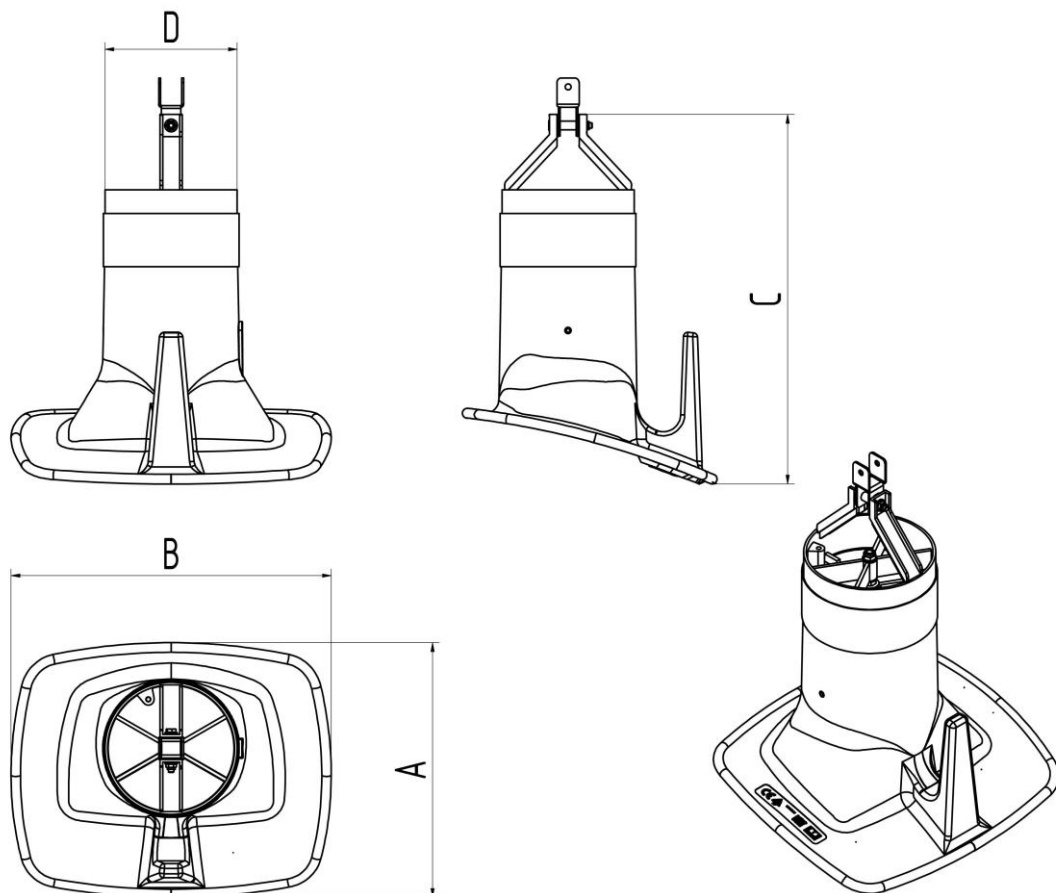


図16: 寸法シート

シンボル	寸法 mm [in]	シンボル	寸法 mm [in]
A	287 [11.3]	C	417 [16.4]
B	316 [14.2]	D	150 [5.9]

表19: 寸法シート

Deutschland (HQ)**KEMPER GmbH**

Von-Siemens-Str. 20
D-48691 Vreden
Tel. +49 2564 68-0
Fax +49 2564 68-120
mail@kemper.eu
www.kemper.eu

United Kingdom**KEMPER (U.K.) Ltd.**

Venture Court
2 Debdale Road
Wellingborough
Northamptonshire NN8 5AA
Tel. +44 1327 872 909
Fax +44 1327 872 181
mail@kemper.co.uk
www.kemper.co.uk

France**KEMPER sàrl**

7 Avenue de l'Europe
F-67300 Schiltigheim
Si vous appelez de France
Tél. +33 800 91 18 32
Fax +33 800 91 90 89
De Belgique ou de l'étranger
Tél. +492564 68-135
Fax +492564 68-40135
mail@kemper.fr
www.kemper.fr

China**KEMPER China**

Floor 2, Building 6
No. 500 Huapu Road
Shanghai 201799
P.R. of China
Tel. +86 (21) 5924-0978
Fax +86 1852-1069-401
info@kemper-china.com.cn
www.kemper.cn.com

Ceská Republika**KEMPER spol. s r.o.**

Pyšelská 393
CZ-257 21 Porčí nad Sázavou
Tel. +420 317 798-000
Fax +420 317 798-888
mail@kemper.cz
www.kemper.cz

United States**KEMPER Fume****Extraction Systems LLC**

31465 Stephenson Hwy
Madison Heights
MI, 48071 USA
ph+1 (312) 815 5656
info@kemper-na.com
kemper-na.com

Canada**KEMPER Fume****Extraction Systems**

1-2, 1249 Seagrave Road
Woodstock, ON, N4T 0A8,
Canada
ph+1 (312) 815 5656
info@kemper-na.com
kemper-na.com

Nederland**KEMPER B.V.**

Demmersweg 92
Begane grond
7556 BN Hengelo
Tel. +492564 68-137
Fax +492564 68-120
mail@kemper.eu
www.kemper.eu

España**KEMPER IBÉRICA, S.L.**

Avda Diagonal, 421 3º
E-08008 Barcelona
Tel. +34 902 109-454
Fax +34 902 109-456
mail@kemper.es
www.kemper.es

India**KEMPER India**

55, Ground Floor, MP Mall
MP Block, Pitam Pura
New Delhi -110034
Tel. +91.11.42651472
mail@kemper-india.com
www.kemper-india.com

Polska**Kemper Sp. z o.o.**

ul. Grzybowska 87
00-844 Warszawa
Tel. +48 22 5310 681
Faks +48 22 5310 682
info@kemper.pl
www.kemper.pl

